

## サービスの改善及び向上に関する事業

### 1. 事業名

⑬ ドラレコ・デジタコ助成事業

### 2. 趣旨・目的

ドライブレコーダーは、記録された映像をみることにより、運転者がヒヤリハット・交通事故を起こしやすい運転行動を振り返って客観的に確認でき、安全運転に対する意識を向上させることができる。

また、デジタルタコグラフについては、デジタル式運行記録計で、車両の速度・時間・距離を自動的にメモリカードに記録する装置である。それらから走行データをパソコンで読み取ることで、ドライバーの安全運転・経済運転状況を簡単に解析することができ、適正な運転指導や実績評価を行うことのできるシステムとなっている。

このようにドライブレコーダーやデジタルタコグラフの導入によるバス車両の設備改善で運転技術の向上や乗務員の意識改革に繋がり、バス輸送サービスの改善が期待されることから本年も実施したい。

### 3. 実施内容

実施期間 平成30年4月～平成31年2月  
詳細は別紙実施要領による

### 4. 対象

受付開始後から平成31年2月末日までの導入

### 5. 通知方法

- ・ 会員事業者には当協会発行のお知らせ及びホームページ上で公開。
- ・ 非会員事業者はホームページ上で公開

### 6. 予算

8,000,000円

助成計画（全体）

ドラレコ 助成金上限 20,000円（1車両）×100台

デジタコ 助成金上限 50,000円（1車両）×120台

※1事業者 100万円を上限